

学術フォーラムの概要について（事後報告）

- 1 名称：乳幼児を社会科学的に分析する：発達保育実践政策学の深化
- 2 日本学術会議以外の共同主催団体等：
 - ・主催：東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター
 - ・後援：日本発達心理学会、教育関連学会連絡協議会、日本赤ちゃん学会
- 3 開催日時：平成 29 年 10 月 22 日（日） 13 時 00 分～17 時 00 分
- 4 開催場所：日本学術会議講堂
- 5 開催趣旨：

第 22 期マスタープラン教育学分野の「学術の展望」に基づき提出した大型重点研究計画「乳児発達保育実践政策学研究教育推進拠点の形成」に基づく提案である。近年、社会科学において進展が著しい、乳幼児に関する大規模データを用いた分析の知見を紹介し、さまざまな分野の専門家で議論を深める。
- 6 参加人数：

講演者等：14 名
その他の参加者：147 名
- 7 特記事項：

発達保育実践政策学センターで学術フォーラムの報告書を作成する予定である。